

夢を形に



学校長 横山 豊

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
また、在校生の皆さんもご進級おめでとうございます。

2025年は、巳年(へびどし)です。その中でも、干支の中で60年に1度訪れる乙巳(きのとみ)の年となります。今から60年前の乙巳は1965年。1965年は東京オリンピックの翌年に当たり、首都高速道路や東名高速道路、さらには東海道新幹線が日本という国の目覚ましい高度経済成長を象徴することとなりました。蛇はたくましい生命力を象徴する動物であり、乙巳の年である今年は「これまでの努力や準備が実を結び始める時期」となるはずです。

さて、本校は創立から数えるところ122年目を迎えています。1903年の創立以来、本校の発展のエンジンとなってきたのは、「自立・自尊」という建学の精神です。「経済的にも精神的にも自立し、自分に自信とプライドを持つ」ことを意図しています。本校はこの「自立・自尊」の建学の精神のもと、「知・徳・体」のバランスの取れた人間教育を行い、今年度もこれからの日本を支えていく「心豊かで、たくましく、自ら考え行動できる優れたリーダーの育成」を学校目標として設定し、達成を目指していきます。

現在、コロナ禍は過ぎましたが、ウクライナ侵攻は1000日を超え、パレスチナ自治区ガザの戦闘などの局地戦争は続いており、日本で四半世紀にわたって頻発している地震災害や近年の大型台風や線状降水帯の多発も、地球的規模で考えると温暖化の影響であるかもしれません。そして、世界経済も景気が良いのか悪いのかわからない混乱の時代を迎えています。

このような現代社会であるからこそ、常に溢れる情報を精査し、真実を見抜き、的確に対処する「自ら考え行動できる」人間となることが必要であると考えます。

また本校の教職員は、学園創設時の佐々木とよ先生の言葉にある「我ら真心もて教えの任に当らん」という教えを守り、「生徒に夢をあきらめさせない教育、生徒の指導に手間を惜しまない教育」を常に心掛けています。

新入生の皆さん、そして在校生の皆さん。目指していくべきは、まずはそれぞれの夢の実現です。大きな夢を持ち、それに向かって努力を継続する。そうすれば、必ず皆さんの夢は叶います。これを言葉としたのが本校のスローガン「大志・継続・実現」であり、学校生活全般において、常にこれを意識し、実践して行ってほしいと思います。

最後に、アメリカ第35代大統領のジョン・F・ケネディが、就任演説の中で述べた言葉を紹介します。

**And so my fellow Americans,
ask not what your country can do for you,
ask what you can do for your country.
My fellow citizens of the world,
ask not what America will do for you,
but what together we can do for the freedom
of man.**

アメリカ国民の皆さん、
アメリカがあなたがたのために何をしてくれるかを問うのではなく、あなたがた自身が、アメリカのために何ができるかを問うてほしい。

世界中の皆さん、
アメリカがあなたがたの国のために何をしてくれるかを問うのではなく、我々が協力して「人類の自由」のために一緒に何ができるかを問うてほしい。

彼はアメリカのためだけでなく、文中にあるfor the freedom of man「人類の自由のために」という広い視野を持っていたので、冷戦下で核戦争に陥るキューバ危機を回避することで、人類を救いました。

皆さんが広い視野を持ち、令和の、そしてその先の日本を、さらには世界を立派に支えていける、たくましい人間へと成長してくれることを、心から期待しています。

おのおの正しい志と信念を信じて、ともに歩んでいきましょう。